

株主の皆様へ

平成18年度中間報告書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)





都市に豊かさと潤いを 私たち三井不動産グループは 常にベストを提供します

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
当上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。
当上半期の日本経済は、企業収益の改善により設備投資は引き続き増加し、個人消費も増加基調が持続するなど、順調に回復を続けてまいりました。不動産業界においても、オフィスビルについては、需要の増加に伴い都心の大規模ビルを中心に賃料水準の上昇が見られ、商業施設賃貸事業については、小売業全体の販売額に回復が見られるなど堅調に推移し、分譲住宅については、底堅い需要により好調な販売状況が持続いたしました。また、J-REITや私募型不動産ファンドをはじめとする不動産証券化市場も順調に拡大し、不動産取引も活発に行われました。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、長期経営計画「チャレンジ・プラン2008」に掲げた成長戦略のもと、収益力の一層の強化に努めてまいりました。

当上半期につきましては、「日本橋三井タワー」や「銀座三井ビルディング」などの新規大規模ビルが通期稼働し、個人向け住宅分譲・投資家向け分譲が順調に進捗し、また、法人・個人向け仲介も好調に推移するなど、収益が順調に拡大した結果、連結売上高は5,113億円、営業利益は642億円となりました。

さらに、「ラゾーナ川崎プラザ」、「アーバンドック ららぽーと豊洲」、「ららぽーと柏の葉」、「ららぽーと横浜」など中高層住宅と一体で開発を進めてきた大規模複合型商業施設が次々とオープンを迎え、本年10月1日から三井不動産レジデンシャル株式会社が本格稼働し、製販一体での住宅分譲事業を開始するなど、「収益性と成長性に富んだ三井不動産グループ」の実現に向けた戦略を着実に推進しております。また、国際都市東京の創造拠点となる「東京ミッドタウン」がいよいよ来春グランドオープンを迎え、歴史や伝統を生かし活性化に取り組む日本橋地区においても「日本橋三井タワー」に続き「室町東地区開発計画」に着手するなど、新しい日本の価値「JAPAN VALUE」を世界に向けて発信する街づくりに取り組んでまいります。

当社グループといたしましては、常に顧客から信頼される企業集団としてのブランド構築に努めるとともに、内部統制に関する体制の整備や環境との共生等、企業の社会的責任を十分に果たしながら、持続的な成長に向け、鋭意邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

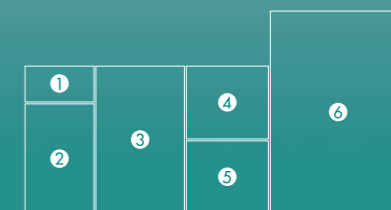
平成18年12月

代表取締役社長 **岩 沙 弘 道**

目次

株主の皆様へ	1~2
当社グループの展開	3~9
財務ハイライト	10
財務諸表(連結)	11~12
財務諸表(単独)	13~14
株式の状況	14

表紙掲載写真



- 1 アーバンドック ららぽーと豊洲
- 2 パークタワー品川ベイワード
- 3 銀座三井ビルディング
- 4 オークウッドレジデンス 六本木ティーキューブ
- 5 ファインコート武蔵野関前
- 6 日本橋三井タワー



Amenity

商業施設事業

「Growing Together」
 ~ひとりひとりの彩られた時間のために~

平成18年秋から平成19年春にかけて4つの広域型商業施設がグランドオープンを迎えます。お客さまとの交流を通じて、お客さまの幅広いウォンツを反映し、地域コミュニティの核となる「ライフ・ソリューション・コミュニティ」を目指してまいります。

REGIONAL SC 広域型商業施設



ラゾーナ川崎プラザ
 (平成18年9月グランドオープン)



ららぽーと柏の葉
 (平成18年11月グランドオープン) 完成予想図



アーバンドック ららぽーと豊洲
 (平成18年10月グランドオープン)



ららぽーと横浜
 (平成19年3月グランドオープン予定) 完成予想図

私たちは、来場されるお客さまを想い、新しい時代の夢にあふれた感動体験を創り続け、街とともに成長していく商業空間を実現してまいります。

URBAN SC 都心型商業施設



東京ミッドタウン
 (平成19年3月グランドオープン予定) 完成予想図



(仮称)Gプロジェクト
 (平成19年春オープン予定) 完成予想図

LIFE STYLE PARK 近郊型商業施設



(仮称)ララガーデン春日部
 (平成19年秋オープン予定) 完成予想図

MITSUI OUTLET PARK 三井アウトレットパーク



ジャズドリーム長島
 (平成18年7月スケールアップオープン)



マリニピア神戸ポルトバザール
 (平成18年4月スケールアップオープン)

(株)ららぽーと

日本最大級の規模を誇る「ららぽーとTOKYO-BAY」をはじめとする全国のショッピングセンターの運営実績を活かし、魅力ある商業空間の創造を目指してまいります。



ららぽーとTOKYO-BAY

Office

オフィスビル事業

「ワーカーズファースト」
～働く人にいちばんの場所であること～



東京駅八重洲口開発

(平成19年10月グラントウキョウノースタワー 工期竣工予定)

国際都市東京の象徴として大きく生まれ変わる八重洲地区において、東日本旅客鉄道(株)他3社と共同で超高層ビルなどの開発計画を推進しております。

完成予想図



室町東地区開発計画

(平成25年春全体竣工予定)

日本橋三井タワーに続き、街の魅力をさらに高める多様性に富んだ新しい街づくりを目指しています。

完成予想図



完成予想図

淀屋橋地区第一種市街地再開発事業

(平成20年3月竣工予定)

大阪のシンボリストリート御堂筋に面する恵まれた立地に、オフィス・商業施設からなる複合ビルを開発しております。



1251アメリカ街ビル

三井不動産アメリカ(株)が、マンハッタンの中心地ロックフェラーセンターにそびえる地上54階の超高層ビルにおいて、快適なオフィス空間を提供しております。

三井不動産ビルマネジメント(株) ファースト・ファシリティーズ(株) ファースト・ファシリティーズ・ウエスト(株)

オフィスビルの運営・管理などにおける豊富なノウハウを活かし、お客様に安全で快適な環境を提供しております。



Investment Services

不動産投資サービス事業

進化し続ける
不動産ソリューション&サービスプロバイダー



東京ミッドタウン

(平成19年3月グランドオープン予定)

国際都市東京の新たな創造拠点となる大規模複合プロジェクトにおいて、国内機関投資家5社と共同で投資を行うとともに、プロジェクトマネジメント事業およびアセットマネジメント事業を推進しております。

完成予想図

豊洲センタービルアネックス

(平成18年8月竣工)

当社が長年開発に取り組んできた豊洲地区において、豊洲センタービルに続き、石川島播磨重工業(株)からビルの開発、営業、運営・管理にいたるまでの総合的なマネジメント事業を受託し、開発を推進いたしました。



豊洲センタービル

豊洲センタービルアネックス

日本ビルファンド投資法人 日本アコモデーションファンド 投資法人

日本初の不動産投資法人として、平成13年9月に東京証券取引所に上場した「日本ビルファンド投資法人(NBF)」に続き、賃貸住宅を主たる投資対象とする「日本アコモデーションファンド投資法人(NAF)」が平成18年8月に東京証券取引所に上場いたしました。また、商業施設を主たる投資対象とする投資法人の上場に向けた準備も進めております。



NBFプラチナタワー
(NBFポートフォリオ資産)



リバーポイントタワー
(NAFポートフォリオ資産)

三井不動産投資顧問(株)



豊洲ONビル
(アセットマネジメント受託物件)

投資家の戦略的パートナーとして、不動産投資に関するコンサルティング事業・アセットマネジメント事業を展開しております。

アコモデーション事業 Accommodations

「ホスピタリティ」
～新たな居住・生活空間の創出～



完成予想図

芝浦アイランドエアタワー (平成19年3月竣工予定)
芝浦アイランドにおいて地上48階、総戸数871戸の大規模賃貸マンションの開発を推進しております。



完成予想図

**三井ガーデンホテル
汐留イタリア街**
(平成19年4月オープン予定)



完成予想図

三井ガーデンホテルプラナ東京ベイ
(平成19年6月オープン予定)

三井ガーデンホテルは、2つのホテルのオープンにより14施設となります。引き続きホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。



ハレクラニ

当社がハワイにて再開発を手がけたハレクラニは、最高品質の施設と優れたサービスによって、世界有数の最高級ホテルとして高く評価されております。



Halekulani
On the Beach at Waikiki

三井不動産住宅リース(株)

「三井の賃貸」ブランドのもと、首都圏を中心に3万戸を超える賃貸住宅を運営し、お客様に快適な生活空間を提供しております。



住宅事業 Housing

「住宅CS No.1カンパニー」
～お客様に満足いただける住まいづくり～



完成予想図

パークシティ武蔵小杉
(平成21年春全体竣工予定)

本年10月1日より、製販一体の住宅分譲を推進する会社として、営業を開始いたしました。皆様の「すまいとくらしのベストパートナー」として、信頼と感動のNo.1ブランドをめざし、新たなチャレンジを続けてまいります。



完成予想図

パークホームズ世田谷梅丘
(平成19年10月竣工予定)



ファインコート佐倉そめい野32街区
(平成18年9月竣工)



完成予想図

**ザ・オーシャンフロント
@セントーザ**
(平成21年春竣工予定)

**セントレジス・
ホテル&レジデンス**
(平成20年1月全体竣工予定)

シンガポールにおいて、関連会社を通じて30年以上にわたり、住宅開発等を推進しております。



完成予想図

三井不動産住宅サービス(株)

16万戸のマンション管理の実績を活かし、「満足」を超えた「感動」のサービスを目指してまいります。



Group 三井不動産グループ

「暮らしのトータルソリューション」
～暮らしの様々なシーンに豊かさとお潤いを～

三井不動産販売(株) リハウス各社

「三井のリハウス」ネットワークによる個人向け住宅仲介事業、法人等の事業用不動産の仲介事業、総合駐車場事業「リパーク」を柱として、「不動産流通No.1カンパニー」を目指してまいります。

三井ホーム(株)

2×4住宅のトップメーカーとして長年培ってきた高度な技術力とデザイン力を活かし、注文住宅、賃貸住宅、建売請負等の事業により、高性能・高品質の住まいづくりに取り組んでおります。

TOPICS

ラゾーナ川崎プラザに、
ユニリビングの「ユニディ」、
第一園芸の「ブルーミン」がオープン!

OPEN!



11代目リハウスガール 夏帆ちゃん



マイレーヴ

ユニディ

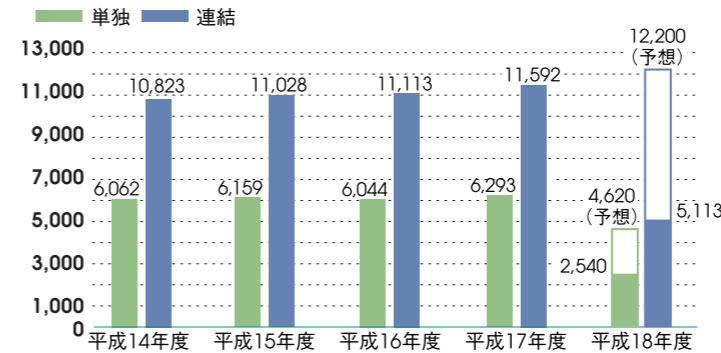
ブルーミン

主なグループ会社 <関係会社176社の中から抜粋>

会社名	事業内容
三井不動産レジデンシャル(株)	住宅等の開発・分譲
三井不動産販売(株)	不動産の仲介・コンサルティング、駐車場の賃貸
三井ホーム(株)	2×4住宅の建築・販売
三井不動産住宅サービス(株)	マンションの管理・保守・保安・清掃
三井不動産住宅サービス関西(株)	マンションの管理・保守・保安・清掃
ファースト・ファシリティーズ(株)	ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
ファースト・ファシリティーズ・ウエスト(株)	ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
三井不動産ビルマネジメント(株)	ビル等の運営管理(テナント契約管理・建物管理等)
(株)ららぽーと	ショッピングセンターの運営管理
(株)三井不動産ホテルマネジメント	ホテル運営(全国13ホテルを運営)
三井不動産住宅リース(株)	賃貸マンション等の運営
(株)国際観光会館	ホテル運営、オフィスビル賃貸

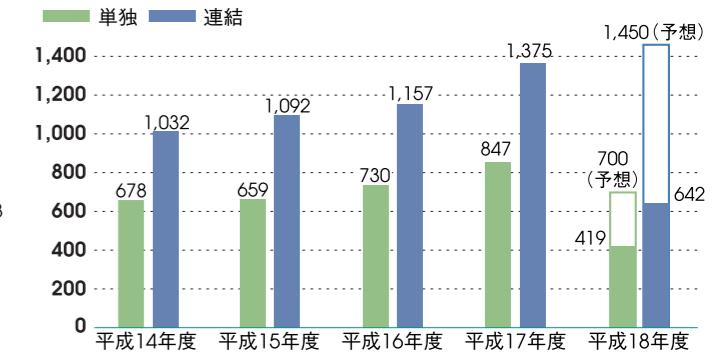
会社名	事業内容
日本みどり開発(株)	ゴルフ場の運営(大浅間ゴルフクラブ)
(株)三井の森	ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理
臼津開発(株)	ゴルフ場の運営(臼杵カントリークラブ)
(株)益子カントリー倶楽部	ゴルフ場の運営(益子カントリー倶楽部)
成田スポーツ開発(株)	ゴルフ場の運営(成田フェアフィールドゴルフクラブ)
(株)オリエンタルランド	テーマパークの経営および不動産の賃貸等
三井不動産投資顧問(株)	不動産投資に関するコンサルティング・アセットマネジメント業務
日本ビルファンドマネジメント(株)	日本ビルファンド投資法人の資産運用
(株)三井不動産アコモデーションファンドマネジメント	日本アコモデーションファンド投資法人の資産運用
第一園芸(株)	花卉の小売、ホテル等の花卉装飾
(株)キャニー	飲食店等の経営・受託
(株)ユニリビング	ホームセンターの経営
三井不動産アメリカ(株)	米国における不動産事業

売上高 (億円)

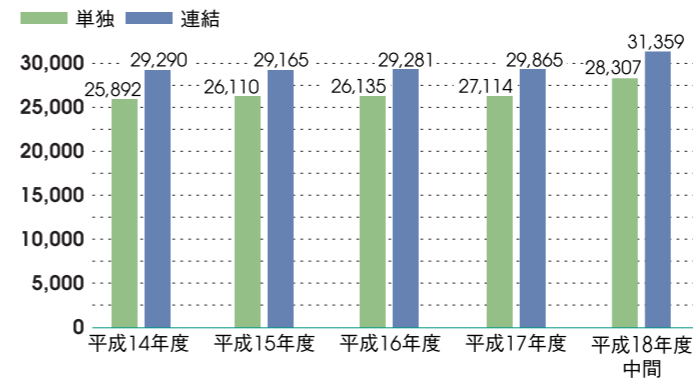


※当社単独の平成18年度(予想)については、本年10月1日に当社の住宅分譲事業部門が三井不動産レジデンシャル(株)へ吸収分割されたことに伴い、売上高および営業利益が前期比で減少しております。

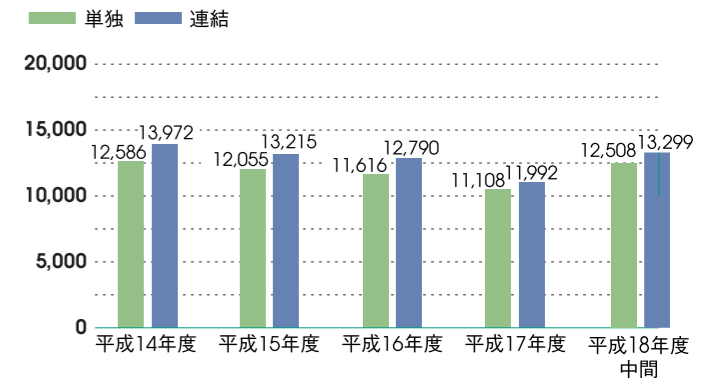
営業利益 (億円)



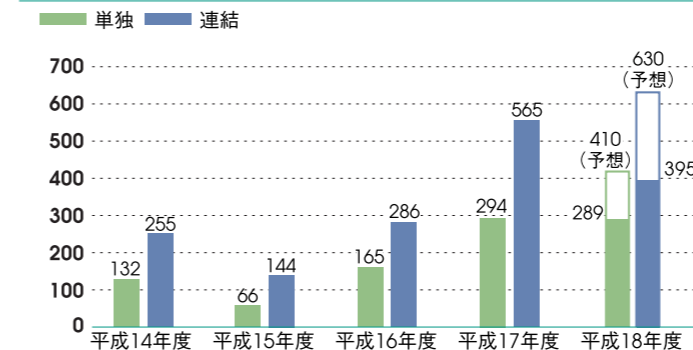
総資産 (億円)



有利子負債 (億円)



当期純利益 (億円)



設備投資・減価償却の状況(連結) (百万円)

科目	当中間期	当期(予想)
設備投資	122,275	200,000
減価償却	19,152	42,000

中間連結貸借対照表 (平成18年9月30日現在)

(百万円)

科目	当中間期	前期
資産の部		
流動資産	864,892	717,372
現金・預金	69,406	62,845
受取手形・売掛金	24,269	26,797
有価証券	50	50
販売用不動産等	527,087	424,921
繰延税金資産	50,233	49,003
その他の流動資産	193,845	153,754
固定資産	2,271,015	2,269,129
有形固定資産	1,641,911	1,642,348
建物・構築物	496,029	518,025
土地	1,107,098	1,082,012
その他の有形固定資産	38,783	42,311
無形固定資産	25,039	31,928
投資その他の資産	604,064	594,851
投資有価証券	329,652	317,090
差入敷金・保証金	188,432	184,670
繰延税金資産	24,110	24,134
再評価に係る繰延税金資産	18,423	18,423
その他の投資その他の資産	43,445	50,533
繰延資産	—	—
資産合計	3,135,907	2,986,501

科目	当中間期	前期
負債の部		
流動負債	714,167	582,016
支払手形・買掛金	56,362	106,346
短期借入金	400,711	228,670
その他の流動負債	257,093	247,000
固定負債	1,517,049	1,527,674
社債	165,000	155,000
長期借入金	754,252	785,621
預り敷金・保証金	309,024	288,313
繰延税金負債	53,606	59,599
再評価に係る繰延税金負債	163,001	163,001
その他の固定負債	72,165	76,138
負債計	2,231,217	2,109,691
純資産の部		
株主資本	608,236	620,150
資本金	174,296	174,296
資本剰余金	248,303	248,295
利益剰余金	188,101	199,706
自己株式	△2,464	△2,147
評価・換算差額等	279,667	238,213
その他有価証券評価差額金	58,961	63,424
繰延ヘッジ損益	54	—
土地再評価差額金	237,633	191,096
為替換算調整勘定	△16,981	△16,308
少数株主持分	16,786	18,446
純資産計	904,690	876,810
負債・純資産合計	3,135,907	2,986,501

中間連結株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(百万円)

	株主資本				評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定			評価・換算差額等合計
前期末残高	174,296	248,295	199,706	△2,147	620,150	63,424	—	191,096	△16,308	238,213	18,446	876,810
中間期変動額	—	7	△11,604	△316	△11,913	△4,463	54	46,536	△673	41,454	△1,659	27,880
剰余金の配当			△4,398		△4,398							△4,398
役員賞与			△176		△176							△176
中間純利益			39,505		39,505							39,505
土地再評価差額金取崩額			△46,536		△46,536							△46,536
自己株式		7		△316	△309							△309
株主資本以外の項目の中間期変動額(純額)						△4,463	54	46,536	△673	41,454	△1,659	39,794
中間期末残高	174,296	248,303	188,101	△2,464	608,236	58,961	54	237,633	△16,981	279,667	16,786	904,690

中間連結損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)(百万円)

科目	当中間期	前年中間期
経常損益		
営業収益	511,350	492,982
営業費用	447,085	446,945
営業利益	64,265	46,037
営業外収益	4,104	4,806
営業外費用	14,102	14,011
経常利益	54,267	36,832
特別利益	9,385	2,825
特別損失	10,588	1,598
税金等調整前当期純利益	53,064	38,059
法人税・住民税及び事業税	17,243	15,116
法人税等調整額	△3,202	276
少数株主損益	△482	△579
中間純利益	39,505	23,246

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)(百万円)

科目	当中間期	前年中間期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,309	△107,549	5,240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,071	△18,737	6,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,980	79,899	41,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37	16	△53
現金及び現金同等物の増減額	6,560	△46,371	52,931
現金及び現金同等物の期首残高	62,587	113,078	△50,490
現金及び現金同等物の中間期末残高	69,148	66,707	2,441

事業種別セグメント情報 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(百万円)

	I.売上高及び営業損益					II.資産、減価償却費及び資本的支出			III.予想 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)	
	(1)外部顧客に対する売上高	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	計	営業費用	営業利益	資産	減価償却費	資本的支出	売上高(注)	営業利益
賃貸	191,239	2,663	193,903	154,123	39,779	1,930,513	13,860	116,461	388,000	72,000
分譲	108,468	—	108,468	89,894	18,574	642,007	170	534	355,000	46,000
完成工事	78,391	1,982	80,373	83,338	△2,965	56,460	1,074	1,608	194,000	3,000
仲介・販売受託・コンサルティング	33,020	2,649	35,670	26,760	8,910	54,992	394	557	74,000	23,000
管理受託	43,348	10,611	53,959	47,652	6,307	49,567	387	310	94,000	13,000
住宅部材・商品等販売	32,948	16,684	49,632	49,337	295	47,332	426	267	68,000	1,000
施設営業	19,621	167	19,788	18,684	1,104	84,099	1,296	981	40,000	2,000
その他	4,312	5,127	9,439	8,039	1,400	22,592	1,143	1,023	7,000	2,000
計	511,350	39,885	551,236	477,832	73,404	2,887,566	18,754	121,746	1,220,000	162,000
消去又は全社	—	(39,885)	(39,885)	(30,746)	(9,138)	248,341	397	529	—	(17,000)
連結	511,350	—	511,350	447,085	64,265	3,135,907	19,152	122,275	1,220,000	145,000

(注) 外部顧客に対する売上高を示しております。

中間貸借対照表 (平成18年9月30日現在)

科目	当中間期	前期
資産の部		
流動資産	833,574	738,892
現金・預金	38,463	31,852
売掛金	7,135	7,881
販売用不動産等	484,662	387,481
営業出資金	99,437	84,991
繰延税金資産	39,147	39,147
その他の流動資産	164,728	187,538
固定資産	1,997,188	1,972,539
有形固定資産	1,243,718	1,240,323
建物	333,492	352,842
土地	885,992	860,968
その他の有形固定資産	24,233	26,512
無形固定資産	15,679	21,668
投資その他の資産	737,791	710,547
投資有価証券	435,292	423,247
差入敷金・保証金	188,859	184,951
その他の投資その他の資産	113,639	102,348
資産合計	2,830,763	2,711,431

(百万円)

科目	当中間期	前期
負債の部		
流動負債	625,042	528,995
買掛金	17,303	62,879
短期借入金	391,981	219,440
その他の流動負債	215,757	246,675
固定負債	1,363,921	1,360,621
社債	165,000	155,000
長期借入金	683,819	706,363
預り敷金・保証金	291,176	269,925
繰延税金負債	21,204	24,002
再評価に係る繰延税金負債	163,001	163,001
その他の固定負債	39,718	42,329
負債計	1,988,963	1,889,617
純資産の部		
株主資本	499,809	522,269
資本金	174,296	174,296
資本剰余金	248,294	248,286
利益剰余金	79,670	101,821
自己株式	△2,451	△2,134
評価・換算差額等	341,990	299,544
その他有価証券評価差額金	57,558	61,656
繰延ヘッジ損益	14	—
土地再評価差額金	284,417	237,887
純資産計	841,799	821,814
負債・純資産合計	2,830,763	2,711,431

中間株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(百万円)

	株主資本				評価・換算差額等				純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金		評価・換算差額等合計
前期末残高	174,296	248,286	101,821	△2,134	522,269	61,656	—	237,887	299,544	821,814
中間期変動額	—	7	△22,150	△316	△ 22,459	△4,098	14	46,529	42,445	19,985
剰余金の配当			△4,398		△ 4,398					△ 4,398
役員賞与			△167		△ 167					△ 167
中間純利益			28,943		28,943					28,943
土地再評価差額金取崩額			△46,529		△ 46,529					△ 46,529
自己株式		7		△316	△ 309					△ 309
株主資本以外の項目の中間期変動額(純額)						△4,098	14	46,529	42,445	42,445
中間期末残高	174,296	248,294	79,670	△2,451	499,809	57,558	14	284,417	341,990	841,799

中間損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで) (百万円)

科目	当中間期	前年中間期	
営業損益	営業収益	254,019	254,896
	営業費用	212,066	224,997
	営業利益	41,952	29,899
	営業外収益	8,207	7,234
	営業外費用	10,324	11,437
	経常利益	39,835	25,695
特別損益	特別利益	9,195	1,780
	特別損失	9,919	—
税引前中間純利益	39,111	27,475	
法人税、住民税及び事業税	10,168	10,991	
中間純利益	28,943	16,484	

平成18年度 当社配当金

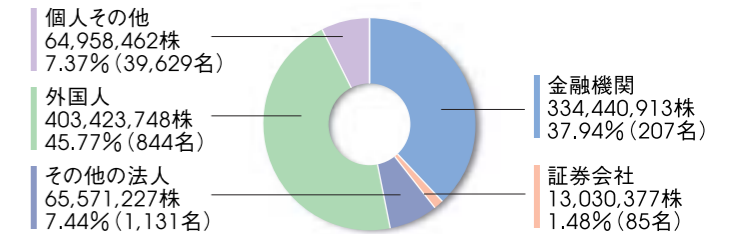
(円)

科目	中間配当金	期末配当金(予想)
一株当たりの配当金	5.0	5.0

株式の状況 (平成18年9月30日現在)

株式の状況	
会社が発行する株式の総数	3,290,000,000株
発行済株式総数	881,424,727株
株主数	41,896名

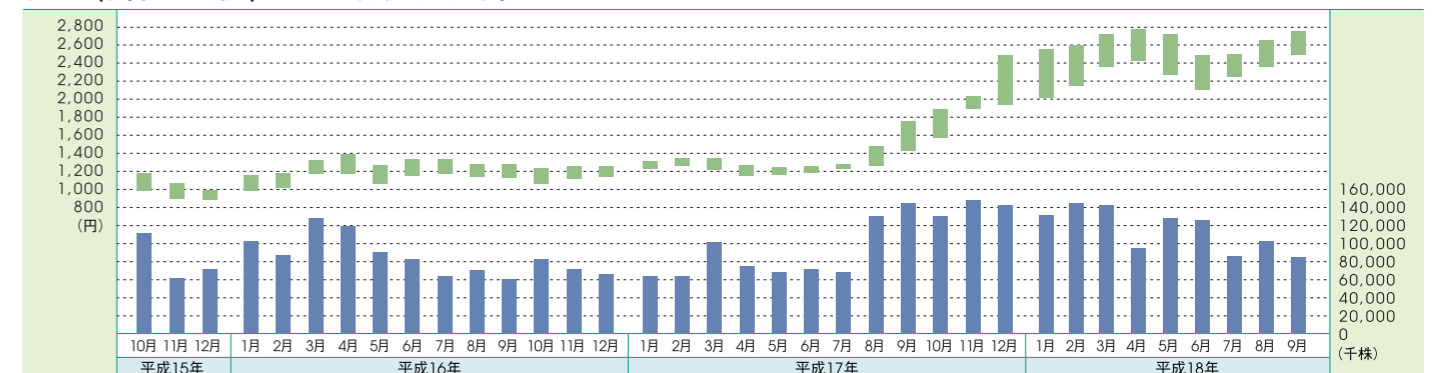
所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数	出資比率
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	70,151 ^{千株}	7.96%
2 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	60,203	6.83
3 ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	28,580	3.24
4 中央三井信託銀行株式会社	21,965	2.49
5 ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	19,095	2.17
6 株式会社三井住友銀行	18,546	2.10
7 三井生命保険株式会社	18,115	2.06
8 鹿島建設株式会社	13,362	1.52
9 ザ チェース マンハッタン バンク 385036	12,981	1.47
10 三井住友海上火災保険株式会社	12,727	1.44

株価(高値・安値)および株式売買高



会社概要 (平成18年10月1日現在)

商号	三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.	設立	昭和16年7月15日
本社	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 TEL.(03) 3246-3131 (大代表)	資本金	174,296,119千円
支社	関西	従業員数	1,570名(平成18年9月30日現在)
支店	北海道 東北 千葉 横浜 中部 中国 九州	ホームページアドレス	http://www.mitsuifudosan.co.jp/

役員体制

■ 取締役・監査役

代表取締役会長	専務取締役	常任監査役
田中 順一郎	永田 和一	椿原 久光
代表取締役社長	生江 隆之	監査役
岩沙 弘道	曾田 立夫	登張 信實
代表取締役副社長	常務取締役	藤井 健
林 洋太郎	佐藤 実	渡邊 昭
大室 康一	影山 美樹	岡田 明重
	取締役	
	青木 利晴	

■ 執行役員

社長執行役員	常務執行役員	執行役員
岩沙 弘道	佐藤 実	齋藤 敬義
副社長執行役員	影山 美樹	岩藤 孝雄
林 洋太郎	池谷 邦昭	上山 輝昭
大室 康一	磯辺 真幸	小穴 哲
専務執行役員	竹井 英久	飯沼 喜章
永田 和一		藏本 誠三
生江 隆之		斎藤 一志
曾田 立夫		浅井 裕史
松本 光弘		市川 俊英

■ グループ執行役員

グループ上席執行役員
岩崎 芳史
前田 昌男
グループ執行役員
佐々木 繁夫
池田 孝
鈴木 健
菰田 正信

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
公告方法	当社ホームページ http://www.mitsuifudosan.co.jp/ に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事情により電子公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京・大阪各証券取引所
証券コード 8801

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

●フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付:自動音声案内)

株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

●ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取り、買増しにつきましては、上記取次所にてお取り扱いいたしております。買取、買増請求手続きに関しましては、上記事務取扱所までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

なお、株券保管振替制度をご利用されている場合の単元未満株式買取、買増請求は、上記取次所では直接お受けできませんので、ご預託先の証券会社等へお申し出ください。



都市に豊かさと潤いを

三井不動産



100%の再生紙利用。
三井不動産の管理する施設から
出た古紙を一部原料としています。